

# か み

議会だより

9月定例会  
第31号



**元気に演技してます**

(小代認定こども園 運動会)

— CONTENTS —

- **平成23年度決算認定** 2～3
- 補正予算・契約・条例改正 4～7
- 住民の声 届くか (12人が一般質問) 8～13
- この人 ここにあり 16



# 平成23年度決算 総額 214億5千114万円を 認定

## 実質公債費比率 20.7% 財政健全化へ

【教育総務課】競争入札の結果、入札減が複数あったこと、実施設計段階で精査する中で設計額を下回ったものが多くあり多額の不要額が生じました。

問 各課の繰越予算不用額の理由は  
 答【福祉課】入札減もありませんが、予算要望時の見積もりが過大であったこと、1月末の臨時会での補正予算の議決で、3月議会に間に合わなかったことが原因です。

### 質疑

#### 不用額は

平成23年度決算は決算特別委員会（植田隆博委員長他6名の委員で構成）に付託され、一般会計及び10特別会計の審査を行いました。  
 一般会計での歳入歳出総額は円グラフのとおりです。実質収支額は2億742万円の黒字、特別会計は1億111万円の赤字となりました。財政調整基金は前年比169.4%の増12億7千668万円、実質公債費比率は20.7%となり、財政健全化に進んでいます。  
 一方、不用額に対する質疑は、不用額を早く見極め補正等での対応や予算編成時の精度を高め予算の有効利用を求めするなど多岐にわたる質疑が多くあり、今後の対応を求めました。  
 定例会最終日に、決算特別委員長より原案認定の委員会審査報告があり、平成23年度一般会計、特別会計とも決算を認定しました。

【農林水産課】工事請負費で現地精査の結果、工法を見直したため、入札を行い不用額が生じました。

問 小学校の施設整備費の製材・木材調達管理委託料とは  
 答 製材委託料は香住小学校の内装材に町有林から853本の伐採、製材加工及び納材を森林組合に委託したものです。木材調達管理委託料は使用する原木の伐採エリア選定のための森林調査、立木調査、試験製材による品質調査及び立木量の工事設計書等を木材コーデ

### 香住小学校建築は

イネーターに委託したものです。

### ◆各会計の決算状況 (前年度対比 0.3%増)

(単位：千円)

会計区分	歳入	歳出
一般会計	14,115,328	13,859,300
特別会計合計	7,335,817	7,434,831
国民健康保険事業	2,736,754	2,842,646
後期高齢者医療保険事業	247,735	243,539
介護保健事業	1,956,483	1,956,084
簡易水道事業	387,698	385,697
下水道事業	1,939,210	1,939,110
財産区	1,863	685
町立地方卸売市場事業	1,595	1,595
国民宿舎事業	31,198	32,194
矢田川憩いの村事業	28,033	28,033
宅地造成事業	5,248	5,248
合計	21,451,145	21,294,131

### 一般会計

#### 反対討論

谷口 眞治 議員

年々財政健全化は進んでいるのに町民の暮らしを優先する財政運営がされていない。

#### 賛成討論

小林 利明 議員

この決算は議決に基づいて執行したもので否決に意味はない。指摘は25年度に生かすことが大切

で、議決を否定する不認定はできない。

#### 後期高齢者医療 保険特別会計

#### 反対討論

谷口 眞治 議員

政府は制度を廃止と言いつつ、そのまま放置、わが町には保険料が払えない老人がいる。制度を廃止すべきだ。

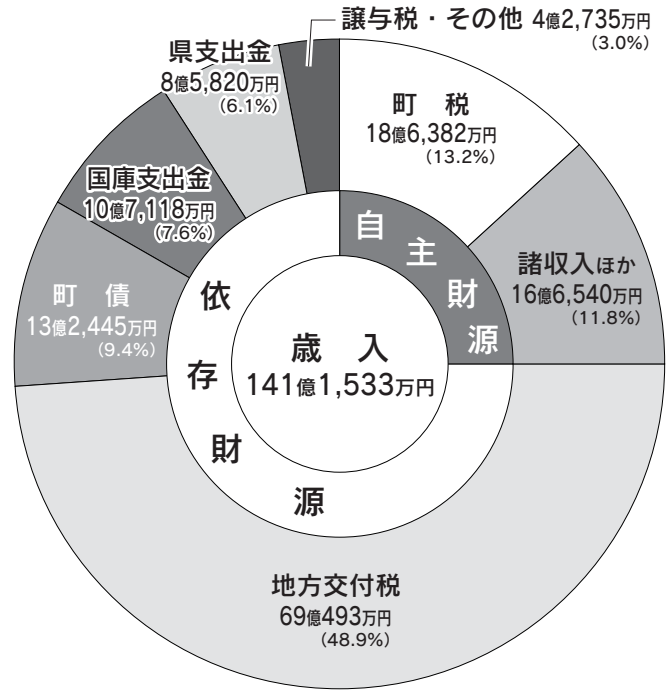


# 基金 12億7千668万円に!!



香住小のシンボル「大松」をテーブルに再利用

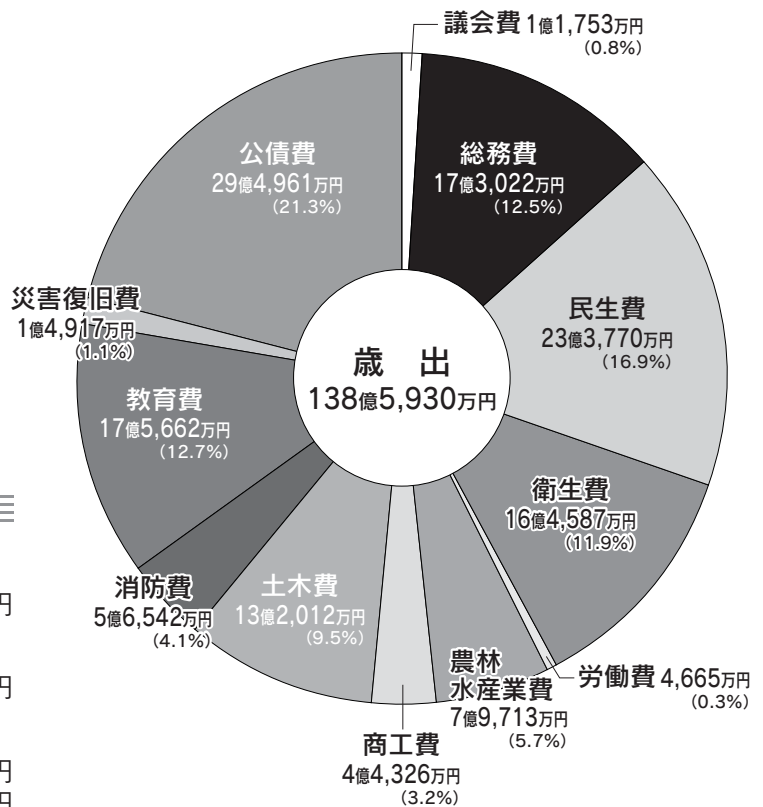
## 一般会計歳入歳出決算状況



## ◆主な基金

(単位：千円)

基金名		決算年度末現在高
一般会計	財政調整基金	1,276,687
	減債基金	142,337
	地域振興基金	1,108,521
	その他特定目的基金	75,501
	小計	2,603,046
特別会計		424,295
その他		211,636
合計		3,238,977



## ≡≡≡ 主要な施策 ≡≡≡

### 教育委員会

- ◆香住小学校整備事業 4億9,450万円

### 企画課

- ◆辺地共聴施設デジタル化支援事業 3,683万円

### 観光商工課

- ◆余部鉄橋保存活用事業費 1億2,368万円
- ◆山陰海岸ジオパーク推進事業費 1,228万円

# 一般会計 補正予算

〈地方交付税 8,200万円増額 23年度決算繰越 5,300万円を財源に〉

## 梨園雪害対策 405万円追加 有機センター修繕費 650万円など

**問** 村岡有機センターのかくはん機修繕に組合10%負担とされているが、施設によって負担率にバラつきがあるのではないかと。基本はどうか

**答** 収益事業施設の修繕には、一部負担を求めています。自分たちの施設として大切に使用していただきたいのです。建設の経過により負担割合のバラつきは、今後更に検討はします。

**問** 消火栓用ホース、筒先など消防施設設備の基本的考え方はどうなっているのか

**答** 町で整備、更新し、自治区、消防団で日常の維持点検をしていただいております。条例により、10%負担を地元にお願しています。

**問** 梨園の雪害対策に県が15%出すとされているが、恒久制度か

**答** 平成23年度豪雪災害対策として今年度限りで国・県が助成します。

**質疑**

9月議会での一般会計補正予算は、普通交付税8千274万5千円増、平成23年度決算繰越、5千342万3千円増などを財源に、御崎区共聴デジタル化事業、村岡有機センター修繕、消防施設整備、観光振興計画策定などが新たに組まれます。主な質疑は次のとおりです。



かくはん機の故障  
(コンベアー主軸破損)

## 香住病院・上水道の企業会計 平成23年度 決算を認定

6月定例会に平成23年度香住病院事業企業会計決算と上水道事業企業会計決算が提案されました。総務民生常任委員会は病院事業を、産業建設文教常任委員会は上水道事業を付託され、決算認定の審査を行ない、認定の報告をこの9月定例会に行ないました。いずれも全員賛成で認定されました。

主な質疑は次のとおりです。

**問** 観光振興計画策定は、具体的にどう進めるのか

**答** アンケート項目は、

観光協会連絡協議会で相談していただきます。  
全員賛成で可決

### 香住病院

#### 質疑

**問** 入院、外来各科の患者の増減員の要因は

**答** 内科、耳鼻咽喉科の減員は、新規患者が減少したこと、整形外科、小児科は診療日数の増加による増員と考えられます。

**問** 入院患者、外来患者の未収金は

**答** 入院は平成7年度から平成23年度までで815万円、外来は同じく62万円あります。

**問** 平成23年度の医師確保の取り組み実績と今後の課題は

**答** 香住病院と町のホームページに医師募集を掲載し、全国自治体病院協議会を通じ協力依頼を行った結果、内科医師を確保できました。課題は常勤医師が定年を迎えることです。

### 上水道事業

#### 質疑

**問** 現金、預金を定期預金等で運用できないか

**答** 2億8200万円程度の現金、預金がありますが、工事の出来高払いや突発的な事故等の対応のため、この程度は持つておかなければならない額と考えます。

**問** 未収金の内容は

**答** 水道使用料の未収金は528万8千円で、給水停止の効果があり未収金は減少しています。

**問** 森浄水場の有事の際の対応はできているか

**答** 地震対策はできています。堤防を越えた浸水は、1階部分が浄水池で扉が全くなく、2階が事務所で水の流入は想定できません。



# 旧 香住小 校舎解体・グラウンド整備及び プール建築工事(制限付き入札で町内業者が落札)

## 質疑

問 香住小旧校舎解体・グラウンド整備、プール建築で地元業者への配慮は

答 入札は制限付き(町内業者)で行い、下請け業者もできる限り町内業者でという文書を出しました。

問 旧香住町役場の解体にあたり不適切な処理が問題となったPCB廃棄物は確認しているのか  
答 二つあるのを確認し

ています。

問 解体・グラウンド整備工事とプール建築は一体的な工事として発注できなかつたか

答 解体工事は土木、プール建築は建築業者でするので考えませんでした。

両契約それぞれ  
全員賛成で可決

## 質疑

問 資格のない業者が入札に参加したことが判明し、町民からこの入札は無効ではないかとの意見があるが、どう考えているのか

答 入札全体については有効と判断しています。

問 昨年流出した泥水対策をどう考えているのか

# 今子浦園地の構想はほぼ終了

答 昨年の反省から、防水シート、排水設備の整備など万全を期します。

問 今子浦園地の全体構想をどう考えているのか

答 公園や香りの植栽等はほぼ終わっています。今の公園整備が最終の計画です。今子浦海岸も合わせジオパーク関連など地



## 反対討論

山本賢司議員  
この事業を急ぐ必要があるのか。資格のない業者の入札参加の件もあり、反対する。

## 賛成討論

森 利秋議員  
泥水対策や入札の件もあるが、これを止めると山手の事業にも影響があるので総合的に判断し賛成する。

賛成多数で可決

## 請負契約の内容

### 《香住小学校校舎解体・グラウンド整備工事》

契約金額

1億7千745万円

契約の相手方

香美町香住区森499番地

西山・中村特別共同企業体

代表者 株式会社 西山工務店

代表取締役 西山 嘉一

構成員 株式会社 中村建設

代表取締役 中村 裕二

### 《香住小プール建築工事》

契約金額

9千765万円

契約の相手方

香美町香住区香住133番地の1

中村組・中村工務店特別共同企業体

代表者 合資会社 中村組

代表社員 中村 暁

構成員 中村工務店

代表者 中村喜代次

### 《今子浦園地造成工事》

契約金額

5千796万円

契約の相手方

香美町香住区香住133番地の1

合資会社 中村組

代表社員 中村 暁

# 契約

# 塵芥(ゴミ)収集車・ダンプ購入 入札方法に質疑多数!!!

## 質疑

### 請負契約の内容

《塵芥収集車の購入》  
 契約方法 随意契約 (12者中10者辞退)  
 契約金額 1千28万6千587円(税込)  
 契約の相手方 香美町香住区七日市41番地  
 有限会社 タムラモータース  
 代表取締役 田村 勇

※随意契約の理由は、町の予定価格に達しなかったため、希望者と契約をしたものです。

《ダンプ車の購入契約》  
 契約方法 12者による指名競争入札 (12者中7者辞退)  
 契約金額 792万2千659円(税込)  
 契約の相手方 香美町村岡区入江1126番地  
 株式会社 岡本自動車  
 代表取締役 岡本 泰治

問 車の購入に関して、メーカー指定があり、辞退者が多いのはなぜか  
 答 現場の作業員の声と作業性により車種のメーカー指定をしました。辞退者が多いのは取扱いができない業者があるからです。

問 落札業者がのちにメンテナンスすることになるのか  
 答 通常は車検を含めて整備を行っています。

問 村岡区の入札に香住区の業者が辞退していることをどう思う  
 答 区分けは可能だが、今後協議して決定します。

問 業者からの入札参加資格審査申請(指名願)で取扱いや代理店の記載はないのか  
 答 取引先等の記載はありません。

問 入札回数は2回で良いのか  
 答 入札参加者には2回の入札であり、落札者が必要ならば随意契約にするご連絡してあります。

### ◆入札結果表(塵芥収集車)

番号	入札者名	第1回入札	第2回入札	落札
1	小代A社	辞 退	辞 退	なし
2	村岡B社	辞 退	辞 退	
3	村岡C社	辞 退	辞 退	
4	村岡D社	辞 退	辞 退	
5	香住E社	辞 退	辞 退	
6	村岡F社	辞 退	辞 退	
7	香住G社	辞 退	辞 退	
8	香住H社	辞 退	辞 退	
9	香住I社	辞 退	辞 退	
10	香住J社	9,887,512円	9,837,512円	
11	香住K社	9,947,512円	9,850,000円	
12	香住L社	辞 退	辞 退	

### ◆入札結果表(ダンプ車)

番号	入札者名	第1回入札	第2回入札	落札
1	小代A社	8,230,000円		
2	村岡B社	8,780,000円		
3	村岡C社	7,800,000円		
4	村岡D社	7,600,000円		○
5	香住E社	辞 退		
6	村岡F社	8,195,302円		
7	香住G社	辞 退		
8	香住H社	辞 退		
9	香住I社	辞 退		
10	香住J社	辞 退		
11	香住K社	辞 退		
12	香住L社	辞 退		



新しいゴミ収集車へバトンタッチ

我が町特例

下水道接続を促進 安全・安心の拡充へ

町税条例

質疑

問 下水道接続の除外施設を3年間だけ固定資産評価を4分の3から3分の2へ下げて税負担を軽減することで、下水道接続を促進するものだが、現状と促進効果をどう見込むのか

答 我が町特例で、下水道接続促進を考えています。現在1件ですが、業界の厳しさの中、除外施設費用もかさむので、目標は定めていませんが、接続努力します。

問 水産加工業者の現状をどうとらえているのか

答 加工業者により様々ですが、微生物処理、希釈などがあります。いづれにしても、条例で定めた基準に対応して排出していただくよう個々には相談に応じます。

全員賛成で可決

御殿山公園条例

質疑

問 公園の山名資料館を倉庫にし、民俗資料を保管する、とのことだが、資料は45年も経ち劣化している。展示は考えないのか

答 民俗資料の保管ばかり考えており劣化も進んでいます。展示についても考える必要があります。

全員賛成で可決

用語 BODとは？ 生物化学的酸素要求量の事で、汚水の浄化に必要な酸素量を表わした数値。

防災会議条例 災害対策本部条例

質疑

問 ここで示されている防災会議委員・学識経験者とは何か

答 防災会議を町長の諮問機関に改め、災害対策本部に一本化します。委員は、学校教諭、女性、高齢者対応なども考慮して拡充してまいります。

全員賛成で可決

病院事業条例

質疑

問 この春から、障害者等のショートステイを香住病院の老健施設で受け



御殿山の解体終了まじかな旧村高体育館

入れている。この方々の利用料金を別立てにするのか。この間の利用実績はどうか

答 7月に1人利用されました。厚生労働省が、経費負担を求めることは可能と示しており、受益者負担の原則で、としております。

全員賛成で可決

過疎地域自立促進計画の変更 辺地総合整備計画策定

御崎地区TV地デジ化対策を

質疑

御崎辺地は、世帯数21戸、平家の落人伝説の里としても知られています。この地区のテレビ受信は、北陸地域の放送電波によるフェーディング混信への対応が課題です。

この度、新たに自主共聴組合を設立し、良好な受信が可能となるよう準備を進めるため、辺地共聴施設デジタル化の整備を進める必要があります。

全員賛成で可決

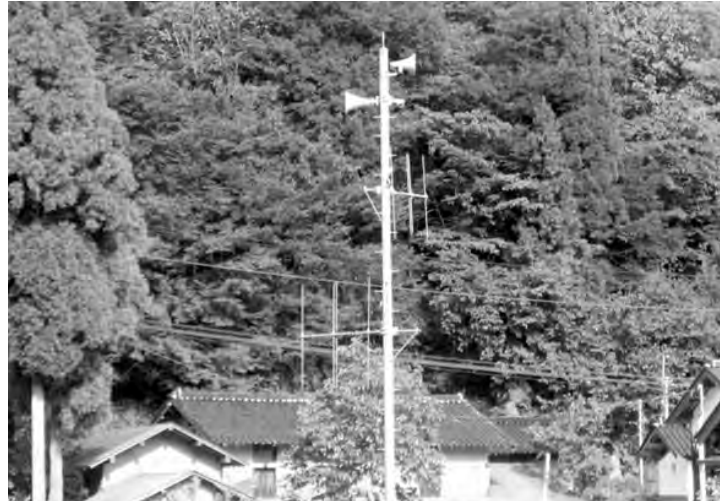


# 町政を問う

9月定例会での一般質問は、9月5日と6日に12名の議員が町政全般について質問を行いました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。



支援制度の充実で太陽光発電の促進を(売電してます)



防災行政無線 早期に3区同時開設を

再生可能な自然エネルギーの利用は、原発事故をきっかけに国も法整備



寺川 秀志 議員

## 住宅用太陽光発電システム設置に支援を 今後の課題としてどう取り組むか考えたい

を急ぎ形が整ってきた。そんな中、他市町では既に住宅用太陽光発電システムの設置を支援する制度がスタートし、促進を図っている。最近のパネルは、弱い太陽光でも吸収率がよくなっており、設置した方は、売電すると10年位で、ペイできる

と話している。地球温暖化防止、エコ対策のため、香美町も補助制度を作って支援する考えはないか

**町長**

住宅用太陽光発電システム設置に対する補助制度は国・県も支援しています。香美町も住宅リフォーム助成制度で

またコストを売電で賄えられるなら支援したいと思っています。今後の課題として設置している方の意見も聞きながら、どう取り組むか考えてみたい。



岡田 公男 議員

## 防災行政無線整備期間の見直しを 実施計画の検討をして取り組みます

①防災行政無線開設事業の年次整備計画は平成24年度から小代区、村岡区、香住区の順に整備する計画が示されている。平成28年4月香住区の運用開始で完了する整備期間の

事業年度を短くして開設する見直しは考えられないか。全町民にとって大事な事業、基金を取り崩して早急に3区同時開設すべきである。②全国各地で表面化しているいじめの実態をどう受け止めるための対策にどう対処していくのか

**町長**

①整備は町民の安心、安全に直結する事業ですので財政の都合も

ありますが意見の趣旨を踏まえて十分検討して取り組みます。できるだけ早く整備をする緊急性がありますので財政の許す限り縮める実施計画の検討をしてみたいです。  
**教育長** ②いじめの報告に大変残念、遺憾に思っております。学校、教委は正確な情報を集め、協議できる体制(1)早期発見対応(2)いじめを許さない支援をしっかりとします。





待ったなし 早期実現!!

昨年9月、森谷川・香住谷川の治水対策の進捗について国土交通省の同意状況と事業実施までの手順、仮定年度を示されたが、その後の対応に町長の熱意を感じない。



小林 利明 議員

行政的に手順を踏んでいることは認めるが、町長は行政マンじゃない。香美町住民を代表する為政者として如何に政治的な努力をされてきたのか。また、今後の取り組み方についてお考えの程をぜひ伺いたい。

町長 県の内部協議を経て国交省の採択を求めているところですが、昨年の東日本大震災の影響

で協議が中断している状況です。新温泉土木や但馬県民局に何回となく足を運び、県としても国に対して事業評価の早期決定を要望していただくように努めているところです。今後とも早期実現を目指して県議員、国會議員を通して国に働きかけ、或いは出向いて積極的にお願いしたいと思います。



香住小の倉庫で眠るスタインウェイ社のピアノ



西川 誠一 議員

今夏8月7日の新聞によると、改築に伴い解体されようとしている香住

## 香住小で眠るピアノは復活する？ 素晴らしい財産は大事にしたい

小学校の倉庫で約90年前に購入し眠っていたスタインウェイ社のグランドピアノが見つかった。と報道された。

それに併せて先人たちの情操教育への思いを後世に伝えていきたいという思いから、ピアノを修復し復活させようとする

委員会が立ち上げられた。とも報じられた。このような動きに対して町の所見を問う

町長 ピアノの復活に向けて準備されていることはありがたいと思っております。今後教育の中でどう生

かせるか学校や教育委員会で検討してもらうことになりました。教育長 今回の内容については学校やPTAから経過を聞き十分理解できる話だと思えます。今後は教育委員会としても積極的にお手伝いをしてふるさと教育の一環として教材化していきたいと思っております。

## 治水対策推進に熱意が感じられない 早期実現を積極的にお願いしていく



まもなく開通します

11月に北近畿自動車道が氷ノ山八鹿インターチェンジまで開通する。道の駅はすでにオープンして、周辺整備も急ピッチで進んでいる。旧八鹿町、旧関宮町に



植田 隆博 議員

## 北近畿道の延伸に準備はどうか 観光客を町に向ける努力をします

ある観光協会はこの際にと整備され観光人の受け入れに準備されている。この延伸について香美町の観光産業にどのような影響があるか考えているか

**町長** この春の開通予定が崩壊事故のため遅れていましたが11月に開通することになりました。

京阪神から香美町まで来る所要時間が短縮するこ

とになりアクセスがよくなるかと来やすくなります。但馬を積極的にPRしたいと思っていますし、特に観光振興、産業振興にとつては大きな転機ととらえており観光客の流れを香美町に向けてもらえないかと考えています。



敷地の造成工事が進む北但ごみ処理施設



森 利秋 議員

①一般廃棄物処理基本計画(案)は誰が作ったか。②パブリックコメントの期

## 事業系プラスチック類 北但施設で処理せよ 本年7月15日市町長で決定 受け入れできません

間は6月20日～7月20日であったが事業系プラスチック類は受入れないと7月15日の北但市町長で決めていた。非常識ではないか。③昨年の6月に水産業界から現行通り北但ごみ処理施設でプラスチック類も受け入れるよう町に対して要望があつ

た。本年8月末まで何ら説明及び回答もなかった。町民目線なく、住民の声を無視して計画案を作った。改めて事業系のプラスチック類北但で受け入れるべきである

**町長** ①コンサルタンによる素案を受け、所

管課でチェック、町長・副町長で作りました。②③計画案を町で作った後、各区域協議会、ごみ減量化推進会議、パブリックコメントなど町民の意見は聞きました。その中で反映できるものは反映しますが、北但の計画の中で7月15日に市町長会議でプラスチック類は処理しないと決まりました。





各区料金の統一無料化を(香住区防災無線)



岸本 正人 議員

防災無線のデジタル化が小代区が26年4月より、村岡区が27年4月より計

## 防災無線の各区料金差をなくせ!! 小代区の整備で全区無料化に

画されているが、町が合併して8年になろうとしているのに、各区料金の差があるのはどうもおかしい。各区住民負担の差は、今回の計画が各区ごとに運用開始まで差がついたままでいいのか。住民負担の差を早く解消する考え、方法はないのか。

現在小代区は年7056円、村岡区は3120円、香住区は無料という差がある

**町長** 防災無線を整備するのに約10億円から12億円ほどの見積りが出ております。それをすぐ一斉にはいかない面があ

ります。議員の言われたように負担の差があるわけですが、整備が終わった段階では無料としたいと思いますが、小代区が1年早く整備し、村岡区だけが1年間負担が残るとなるという理解が得られないと思いき、小代区が整備される26年4月より全区無料化とさせていただきたいと思っております。



地域経済に大きな効果を発揮する住宅リフォーム助成



谷口 眞治 議員

## 住宅リフォーム助成制度のさらなる拡充を 3年間を総括して総合的に検討します

地域経済に大きな効果を発揮している住宅リフォーム助成制度の更なる拡充を求めて、①平成23年度事業の実績と評価について。②平成24年度事業の進捗について。③緊

**町長** 次のとおり答弁します。①平成23年度補助金交付決定件数は183件、補助金交付額は1千490万円、工事費は約3億6千万円です。建築だけでなく、左官、建具、設備、電気など関連

業者への波及がございました。②平成24年度事業の進捗は、交付決定件数148件、補助金交付決定額は1千225万円、工事費は約2億9千323万円です。③今後については3年間の事業が終わった時点で補助対象者へのアンケート調査などを分析して事業評価し、その中で制度の拡充も検討します。新築は意見として伺います。

急支援から恒常的支援へ転換、補助金の増額、対象事業に新築を含めるなど事業の充実について。町長の所見を伺う



ここにも国保のくらしが



山本 賢司 議員

国保世帯の家計が年々苦しくなってきた。平成23年度は、2万円

## 財源を入れて払える国保税に 国保運営協議会で検討します

弱の国保税軽減、平成24年度は、2万7千円余の国保税軽減を予定、いずれも、国保財政調整基金の取り崩しでやる。この基金は、平成25年度に同程度使えば底をつき、平成26年度には、2万円程の国保税増税をしなければ、予算が組めないこと

になりかねない。幸い、一般会計の財政調整基金は、14億円をこえる程になる。地域医療を守ることに同時に、国保軽減財源を一般会計から繰り入れる決断をすべきだ

町長 国保税負担は、

県下で下から5番目です。年金収入等の減少で、課税基準所得額が下がっています。医療費が年々増えており、国は社会保障と税の一体改革を見据えているものと承知しています。この間、国保基金で対応してきましたが、国保運営協議会で検討し、国にも支援を要望します。



過疎債で産業の振興を



西坂 秀美 議員

過疎債は箱物やインフラ整備に活用されてきた。大きな借金も残したが、まちづくりには欠かせない存在である。しかし、これからは産業振興、人材育成等ソフト事業にも

活用すべきだ。産業が振興、活性化すれば町民に、町にはね返ってくる。それには先頭に立つ人材が必要だ。5年延長となった過疎債は、産業活性化のための人材育成に使うべきだ。そのため使う金は惜しむな

ソフト事業で産業振興を図り産業を進展させて、その中で収益が上がってくることは大事です。それを引っ張って行くのはやはり人材でありますので、その方向でやってまいります。24年度1億2千600万円余りで、町に与えられた枠は大いにソフト事業に生かして計画を立てて進めております。

## 過疎債で人材育成に取り組み その方向で取り組めます





志布志市 生ゴミ・汚泥等堆肥化施設

今回の一般廃棄物処理計画見直しは、住民を無視、北但の174トンのために平成23年度ごみ量増という係数を使うのか。志布志市は、職員が真剣に目標と宣言文を作っ



田野 哲夫 議員

た計画。きつかけは、財政再建究極の施策「ごみ・汚泥処理環境」とされた。北但の均等割負担は、20年間で豊岡市に比べ3億円余計に支払うことに税金の無駄使いは極力しないことではないか。今、家畜廃棄物堆肥化と融合させ6次産業化を

町長 この計画は、北但でごみ処理する前提ですが、やはり、実態に合

均等割は、施設費15%、運営費10%と、利用する市町ほど負担が多く、議員心配のごみ処理で財政破綻ということにはなりません。

**ごみ処理対策こそ、財政再建の究極だ！**  
**利用するほど負担は多く、財政の心配はありません**



いじめのないまちを



浜上 勇人 議員

大津市の中学生の事件が問題になって以来、全国で同様の問題が次々と

明らかになっていく。町長をはじめ幹部職員も我々議員もPTAや地域の子供会などで活動してきた経験があると思う。いじめ問題をすべて学校側や教育委員会に押しつけたような社会風潮の報道が多い中で地域社会の役割の中でもこの問題に對

処しなければならぬと思う。いじめ問題について教育長の考えを問う

どうなのかということも考えたときに大きな課題が見えてきます。地域の中ではいろいろな人権問題が起きています。褒めることとしてつけ、この両輪を本来しなければならぬのに家庭や地域においてもなかなか難しい。そのことが結果的に学校に大きな責任を持たしているのではないかと考えます。

**教育長はいじめをどう考える？**  
**褒めることとしてつけ！**

# 意見書を提出

## その他こんな質問もしました

質問議員	質問項目
岡田公男	1. 社会教育施設整備 旧県立村岡高等学校体育館解体撤去について 2. 町有財産売却 旧大谷小学校体育館について
寺川秀志	1. 香美町行政組織改革について 2. 香住病院事業管理者制度のあり方について
西川誠一	1. 町長は3年間で流れを変えたか 2. 香住沖のメタンハイドレート調査について 3. スポーツ推進委員等の活動について
小林利明	1. 香住病院事業管理者報酬について 2. 婚活の環境づくりについて 3. 災害対策（対応）指針の策定及び現防災計画の見直しと推進体制確立について 4. 教育の3大要素と責任の認識について
森 利秋	1. 下水道の浄水場の統合について問う 2. し尿処理場（矢田川クリーンセンター）の廃止について問う
植田隆博	1. 産業の活性化について
谷口眞治	1. 高齢者等の交通対策について 2. 香美町一般廃棄物処理基本計画の見直しについて 3. 北但ごみ処理施設都市計画事業認可取消訴訟について
西坂秀美	1. 臨時収入をどう使うのか 2. 福祉施策の見直しを
山本賢司	1. 農業後継者育成に本腰を入れよ
浜上勇人	1. JR香住駅前の現状について問う 2. 香住病院の運営について問う 3. 頑張るグループに支援体制を
田野哲夫	1. 財政見直しについて問う

## 意見書から香住高校を削除する修正案を否決

— 兵庫県知事と県教育委員会へ意見書を提出 —

「香美町の高校教育を守る方策について」の請願が村岡区、小代区内の小・中学校及び村岡高校のPTA等から提出され、産業建設文教常任委員会に付託、審査のうえ、賛成多数で採択されました。

本会議で委員長が、「村岡高校・香住高校の普通科1学年2学級を維持することを求める意見書」を提出する請願採択の報告を行ないました。採決の結果、賛成多数で採択と決しました。

採択を受けて山本議員が意見書（原案）を提出、その意見書案から香住高校を削除する修正案が西川議員から提出され、討論ののち修正案は賛成少数で否決され、意見書を兵庫県知事、県教育委員会委員長宛てに提出することが可決されました。

### 村岡高校・香住高校の普通科1学年2学級を維持することを求める意見書

（略）  
記

- 1 地域性、通学の利便性を十分に考慮し、過疎地域における学級定員の弾力的運用（35人以下学級）等を行い、村岡高校・香住高校の普通科1学年2学級を維持すること。

#### 請願に対する討論

**反対討論** 西川 誠一 議員

願意には反対しない。請願者に香住区内のPTAが入っていないので香住高校の記述は不備なものと考える。

**賛成討論** 小林 利明 議員

願意は町の高校の存廃にかかると学級定員数も。議会として県に意見具申するのは当然の内容。

**反対討論** 森 利秋 議員

香住高校の記述がなければ賛成である。香住区内のPTAに相談なしの請願は不備がある。

**賛成多数で採択**

#### 意見書（原案）提出

提出者 山本 賢司 議員

#### 修正案提出

提出者 西川 誠一 議員

請願者に香住区内のPTAが入っていない。意見書の中から香住高校を削除する。

#### 意見書案の討論

**原案賛成** 谷口 眞治 議員

香住高校を削除することは不公平。町の2校の学級維持が主眼と考える。

**修正案賛成** 森 利秋 議員

手続きに不備があった。必要であれば各区でやるべきだ。原案の香住高校は削除するべきだ。

**原案賛成** 小林 利明 議員

議会としての意思を表明し、2校を県に意見具申すべきである。

**修正案賛成** 寺川 秀志 議員

3区の一休感の醸成を阻害してはならない。

**修正案は賛成少数で否決、原案可決**



# 町内の郵便局が 隔日・半日営業になる!?

＝国に反対の意思を表明＝

「過疎地の郵便局のサービス水準を堅持する」という請願が但馬郵便局長会美方部会副部長谷淵博和氏より出され、総務民生常任委員会に付託され審査しました。

本会議で委員長報告のあと、全員賛成で国に対して意見書を提出することを採択し、右記の意見書を提出することを可決しました。



過疎地から郵便局をなくさないで!!

## 過疎地の郵便局のサービス水準の堅持を求める意見書

改正郵政民営化法が成立し、三事業一体サービスの確保、金融ユニバーサルが義務づけされたにも関わらず、日本郵政グループでは過疎地の郵便局を隔日営業や半日営業で行うことなどが検討されている。

(略)

広大な町域を抱える香美町は、町全体が過疎地域であり、海岸部から山間部と広範囲に住居が点在している。少子高齢化が進む地域にとって、郵便・貯金・保険の郵政三事業は数少ない地域密着型サービスとして今ではなくてはならないものになっている。

(略)

このように、地域再生・地域振興の核となる郵便局は過疎地域にとって不可欠であるため、日本郵政グループに対して、ユニバーサルサービスを堅持していく指導をされるよう要請する。

## 議案の審議結果

※全員が賛成の議案は、表示していません。

議案名		議員名																
		小林利明	谷口眞治	田野哲夫	岡田公男	植田隆博	上田勝幸	西坂秀美	森利秋	浜上勇人	吉田増夫	西村伸一	山本賢司	岸本正人	西川誠一	寺川秀志	吉田範明	
9月定例会	議案第151号	今子浦園地造成工事(その2)の請負契約を締結することについて	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
	議案第126号	平成23年度香美町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
	議案第128号	平成23年度香美町後期高齢者医療保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—
	請願第5号	香美町の高校教育を守る方策について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	—
	意見書案第8号(修正案)	村岡高校の普通科1学年2学級を維持することを求める意見書の提出について	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	—
	意見書案第8号	村岡高校・香住高校の普通科1学年2学級を維持することを求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	—

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席(採決の際に議場から退席し採決に加わらなかったことです。)

※議長は採決に加わりませんので—で表示しています。

# いそいそいそいそ

(小代区)

今回は、小代区でJA女性会小代地区役員として踊り・演劇などの活動をされている井上光子さんに話をお伺いしました。



井上光子さん

**結成はいつ頃で、きっかけは また会員構成は**

平成10年頃、JA女性会の会員数が減少する中で、「小代区内で集まって何かしよう」と相談していたところ、JA女性会の活動発表会へ参加することになり結成しました。また会の名前は「みかたでござーる」です。



牧場公園主催 牛まつりパフォーマンス “田植えの情景”

現在は、50代2人、60代8人の10人が参加して活動しています。

**どのようなところで活動されていますか**

活動は、JA女性会の生活発表会等での舞台発表(踊り・演劇)や老人ホーム等にボランティアで参加していますし、また依頼を受ければイベントにも参加します。

**会の運営はどのようにされていますか**

会の運営には費用がかかりますが、JA女性会活動費4千円と会費3千円で運営しています。

赤字が出た場合は赤字分を会員で負担します。

**役員として、日常の活動は**

各種団体から出演依頼があり、出演することになれば、皆さんと相談しながらシナリオの作成を行っています。

また、それぞれに仕事を持っていますので、練習日等に苦労しますが、会員の協力で日程調整を



牛まつり入賞めざしていざ出発

## 元気の源！楽しくやっています

10年余りを振り返ると、発足当初はJA女性会の年一回の活動発表だけでしたが、ロコミで「寸劇が良かった。私のところでもお願いしたい。」と依頼が舞い込んでくるようになりました。

演目は、噂の母、壺坂情話、佐渡情話、たぬきの糸車、傘地蔵など人情ものや昔話等です。

また但馬牛に関しての寸劇は3回も出演させていただきました。本当に楽しく活動を行なっています。いつまでも成長しあえる仲間でいたいと話合っています。

しかし、年を重ねてきますので今後は仲間のやる気がどれだけ続くかな(笑)と思っています。感謝、感謝です。

をもらっています。

**日々の活動の中で、感じることは**

行なっています。これも仲間のチームワークの成果だと思っています。小代の老人ホーム等から、「また踊りや劇を見せてほしい」と声をかけていただきますので元気

活動をはじめから10年以上経ちました。目的を持つという事は

大変ですが、励みになったり、やり遂げた時には喜びに変わります。私は良い仲間にも恵まれた幸せな日々だと思っています。

今後自分達の楽しみとしてグループ活動が続けて行けるといいな！と思っています。

そして、多くの方々に喜んで頂けたら最高に幸せです。

## 編集後記

節電、節電と呼ばれ、電力不足が心配されたながーい夏もようやく秋の気配が漂ってきました。そんな中、夏前から盛んであった脱原発の掛け声も自然と小さくなり、あの騒動は、何処へいつてしまったのか不思議なことです。

ところで、「この人ここにあり」の取材で、たくさんの人にお会いします。趣味を活かすことによつて地域づくりに少しでも貢献したい思いで活動されています。

これこそが町づくりの原点だと思います。我々も町民のためになつていると思いがちなように肝に銘じておかなければなりません。(T)

### 編集発行責任者

議長 吉田 範明

### 議会広報特別委員会

委員長 田野 哲夫

副委員長 植田 隆博

委員 西坂 秀美

委員 浜上 勇人

委員 山本 賢司

委員 西川 誠一

委員 寺川 秀志